

2012-2013 年度国際キワニス日本地区事業報告 (2012/10/1~2013/9/30)

1. 会員増強とクラブ新設

- (1) 会員数(目標:年間5%以上の純増(小規模クラブはチャーターメンバー確保))

2012/9/30:1,693 → 2013/9/30:1,711(1%増)

- (2) クラブ新設(目標:2クラブ純増):0

- (3) クラブ・サテライト新設

2012/11/1 別府キワニス・サテライト・クラブ(15名、大分クラブ)

2. 国際キワニスとの連携と協力

- (1) エリミネイト・プロジェクトへの協力

2012/12/8 プレッジを合わせ、世界で最初に初期目標額(\$783,394)達成

2013/6 国際キワニスバンクーバー大会にて”Governor of the Year”賞受賞

メジャー・ドナー2名

2013/5/24 八木良三会員(西宮クラブ)

2013/8/12 堀籠登喜雄会員(名古屋クラブ)

2013/9/3 西宮クラブがゴールド・クラブ(会員一人当たり\$1,000)達成

2013/9/16 現在 会員一人当たりの寄付額が世界一(\$602.98)

2013/9/26 100%クラブ参加達成(全世界で3番目)

2013/9/30 支払い済み金額 \$484,705.35

プレッジ込み金額 \$993,442.91

- (2) 国際会議への積極的参加

- ① ASPAC 広島大会(参加実総数:755名)

(参加目標:全クラブ、400名)実績:28クラブ、335名

- ② 国際キワニス年次総会バンクーバー大会(参加実総数:約4,000名)

(参加目標:7クラブ、30名)実績:8クラブ、44名

- ③ 国際キワニス ASPAC 研修会(於 広島)

5名参加(次期ガバナー、事務総長他)

- (3) KIF への資金協力

- ① ヒクノンフェロー、ダイヤモンドフェロー

(目標10名)実績:33名(うち10口1名、5口1名)

- ② アニュアル・クラブ・ギフト・キャンペーン

(目標:地区全体で2万ドル以上の拠出)実績:¥1,810,500

- ③ その他

ファウンダーズ・サークル2名

- (4) 国際理事選挙への注力

清重候補の英語・台湾語の選挙チラシ、選挙用ハッピー(選挙用顔写真ワッペン付き)、選挙用グッズ(選挙ビラ入りティッシュ、候補者名入タオル)、を準備し大会当日関係者で参加者に投票依頼、熊本ナイトを開催し支持者、支持者候補を中心に票固め、これに先立ちデレゲートに2回に渡りメール等で投票依頼。結果善戦するも残念ながら5票差



で相手候補フィリピン・ルソン地区のポリ・ラット氏に惜敗。

3. 奉仕活動プロジェクトの推進

- (1) 東日本大震災救援復興支援:今年度¥133,068(累計¥38,944,499)
- (2) キワニス・ドールの普及活動
2012/10/1-2013/9/30 寄贈数: 6,302 個、延べ 219 箇所
(前年同期実績: 6,702 個、延べ 251 箇所)
- (3) 児童虐待防止活動
各クラブでオレンジリボン運動に参加
- (4) キワニス・ワン・デーの実施:20 クラブ
震災で被災した子ども達のためのチャリティー音楽会開催(関西北ディビジョン)、
キワニス・ドール作成など
- (5) 各クラブの優れた奉仕活動の紹介、普及
フェイスブックで情報の共有、交換
- (6) 学生や若者のボランティア活動の支援、組織化
ユース・フォーラム立ち上げ(東京クラブ)

4. キワニス日本財団(KJF)と連携した公益事業の推進

- (1) 災害義捐金

送金日	内容	金額	
2012/11/7	九州北部豪雨	¥665,280	
2013/3/22	ハリケーン「サンディ」	¥657,000	
2013/7/18	オクラホマ竜巻	¥712,000	¥749,000
2013/8/12		¥24,000	
2013/11/8		¥13,000	

- (2) クラブ・プロジェクトへの資金助成

クラブ	プロジェクト	金額
東京	第5回キワニスドールシンポジウムの開催	¥200,000
	青少年教育分野での社会貢献	¥300,000
広島	ASPAC 広島大会 エリミネイト・プロジェクト・フォーラム 市民公開講演会	¥300,000
横浜	映画「うまれる」自主上映会実施	¥300,000
和歌山	福島県内の原発事故被災児童を和歌山県に招き、 安心して自然と触れ合ってもらおう	¥300,000
福山	キワニスクラブ杯少年少女親善球技大会の開催	¥200,000

(3) 一般公募による公益活動への資金助成

① 国内

推薦者	活動内容	金額
大阪クラブ	大阪こども青少年局子育て支援部 オレンジリボンキャンペーンのジャンパー制作	¥150,000
西宮クラブ	チャイルドケモハウス 小児がんの子どもの家族のための活動	¥300,000
上智大学	被災地子育て支援団体能力向上プロジェクト	¥150,000

② 海外

推薦者	活動内容	金額
千代田クラブ	東チモールの山間地域・アラステヘンでの 農村の経済的自立支援	¥250,000
JEN	アフガニスタンの学校に 環境整備及び衛生教育事業の実施	¥250,000
JETRO	カンボジアの孤児や貧しい子ども達の支援 (前年からの継続)	¥200,000
	スリランカの障害児サポートの支援 (前年からの継続)	¥200,000

(4) 「日本キワニス文化賞」および「英雄的自己犠牲賞」の贈呈

① 日本キワニス文化賞: 市山七十世氏(日本舞踊)
いちやまな そよ

② 英雄的自己犠牲賞: 鎌田光雄氏(火災現場からの人命救助)
かまたみつお

(5) KJF 運営協力金の寄付推進

(27 クラブより¥2,252,000)

5. 委員会の一層活用

(1) クラブ新設委員会

- デイビジョン会議(東京、九州、北海道・東北、関東で実施)、
- 副ガバナー会議開催(2回、クラブ新設3か年計画、エリミネイト推進がテーマ)

(2) 青少年教育委員会

日本型 SLP 推進方法の検討

(3) マーケティング・広報委員会

- 地区パンフレット改訂
- キワニス・ワン・デーTシャツ作成
- ホームページ改造

(4) リーダーシップ研修委員会(2回実施)

(5) 規約委員会

国際規約改定に伴うクラブ標準規約の検討と来年9月までの改定準備

6. 各種表彰制度の定着

昨年と原則同一の地区表彰制度を継続、国際本部基準(についても別途鋭意目標達成について各クラブを督励

以上